

若々しくありたい皆様へ

エイジングチェック コースのご案内

注目!

新しく「エイジングチェックコース」が
はじまります!

エイジングチェックコース 本体価格：53,000円

現在の老化度、ストレス状態の測定に焦点をあてた健診コースです。

一般的な検査項目に、筋肉年齢、認知機能、神経調和、動脈硬化、骨密度など、
身体の老化度をチェックする検査項目を加え、老化予防にご活用頂けます。

(項目内容をご確認のうえお申し込み下さい。)

特徴的な検査と診断効果

主な検査項目

老化度チェック	動脈硬化	骨粗しょう症	その他
<ul style="list-style-type: none"> 筋肉年齢 認知機能 神経調和 	<ul style="list-style-type: none"> 血圧脈波 血管内皮機能 頸動脈超音波 	<ul style="list-style-type: none"> 骨密度測定 	<ul style="list-style-type: none"> 内臓脂肪CT 甲状腺ホルモン検査 (FT4・TSH) 一般血液検査

筋肉年齢 (筋肉・脂肪量・握力)

握力及びからだの脂肪や筋肉の量(体組成計)を計測します。老化等による筋肉量の減少と握力低下(または身体機能低下)はサルコペニアと呼ばれ、要介護状態や認知症、心筋梗塞、脳卒中などの発症と深く関係していることが知られています。定期的に握力や筋肉量のチェックをして、適切な運動と食事ができているかの確認などにご活用下さい。

(注:以下に該当する方はご受診できません)

- ①ペースメーカー等、医療電気機器を装着された方
- ②ご自身で立位を維持できない方

参考情報

健康のつくりかた
情報提供)株式会社 タニタ

[参考情報ページはこちら](#)

認知機能 (軽度認知障害)

軽度認知障害(MCI)を早期発見するためのテストです。MCIは健常と認知症の中間段階で、認知症予備軍と呼ばれます。対話形式で行い数値化された結果が出ます。このテストは国立精神・神経研究センターの認知症予防研究(IROOP)にも用いられています。

(注:この検査は、認知症予防や早期発見に関する警鐘を目的としたもので、医師による診断や診療に代わるものではありません)

参考情報

あたまの健康チェックとは
情報提供)株式会社ミレニア

[参考情報ページはこちら](#)

神経調和 (疲労・ストレス測定)

両指を測定器に入れるだけで、脈波・心電波を同時に測定し、その結果から心拍変動を解析して疲労・ストレスの評価基準である自律神経のバランスと自律神経機能年齢を表示します。短時間で自律神経の解析ができる検査です。また、この「自律神経測定」に「疲労問診」を合わせて、「疲労」状態の評価も行います。

参考情報

疲労ストレス測定システム
情報提供)株式会社疲労科学研究所

[参考情報ページはこちら](#)

